

ベネッセの大学支援サービス



ベネッセコーポレーションの大学支援サービスは、学内の課題解決と教育力向上に役立つ学生調査、キャリア教育・就活指導における質の高いサポート、グローバル社会で活躍する就業力育成のためのジェネリックスキル養成プログラムや英語コミュニケーション力測定テストをご用意しています。

学生調査 (アセスメント)



大学生基礎力調査 I・II CAREER APPROACH

学内の課題把握、仮説検証ができる学生調査用アセスメントをご提供しております。

キャリア教育・就職活動支援



キャリア教育用テキスト 筆記試験対策・エントリーシート 対策サービス

大学の年次ごとに、学生の意識や理解度に合わせたテキストや各種サービスをご用意しております。

ジェネリックスキル養成



ジェネリックスキル養成テキスト 英語コミュニケーション力 測定テスト

養成が難しいといわれているジェネリックスキル用のテキストを新開発。右のページをご覧ください。

ベネッセの大学支援サービス お問い合わせ先

東日本エリア 03-5320-1299

西日本エリア 06-6204-1714

土曜・日曜・祝日・年末年始を除く
9:30~17:30

詳しくはホームページをご覧ください <http://www.benesse.co.jp/univ/>

編集後記

◎「プロジェクト型学習とアカデミックな学習をどのようにリンクさせるか」ここがポイントだと思いました。これからも現場の実践事例をお届けしていきたいと思っております。(今西)

◎学生の幸せのため、変化する社会に対応する教育改革を続けることと語る、大学の力強さを感じ、何より成長した学生を目の前にし、産業界とのつながりを意識した取り組みが必要だということを再認識しました。(大室)

◎今回の取材を通して、個々の学生のために改革を続ける大学・先生に出会い、感動を覚えました。また、変化し続けることの重要性和難しさを噛みしめています。(荻野)

◎「日本の企業で通用しない日本人が、海外に行っても使いものにならない」とは、先日お会いしたある社長の言葉。社会が変化しても、どんな国にいても、世の中で貢献するために必要な不易の力があるはずだ。(小泉)

◎企業人インタビューでは、全員の方から「お客様のために」という発言がありました。「自分のために」が多い大学時代ですが、「自分

誰かのために」を考えた行動する機会も重要ななと思いました。(榎原)

◎今号の記事の事例。実現には強い意思と大変な努力が必要と実感。それにしても、実現できる大学と、できない大学にはどんな違いがあるのか。高校生の大学選びにも通じるテーマです。引き続き考察していきます。(東山)

◎「大学に育ててもらおう」という依存心、就職によって既存の社会の枠組みの中に早く居場所を見つけたい……。大学が変わる一方で、自立しない生徒・学生と保護者の意識改革が必要だと感じます。(松田)

◎多くの受験生を集める学部が、必ずしも教育改革に汗を流しているわけではありません。汗を流す学部で受験生が集まるよう、高校生の大学選択に新しい指標を加える必要があります。(松本)

◎本物に触れると感動があるように、本気で学びに向かう学生や、本気で学生の事を考える教職員の方々に触れると迫力がありました。特に自信を持つ学生は強いです。改革の種は、確実に現場で芽吹き始めています。(村山)

VIEW21大学版 特別号に関する ご意見、ご感想を 編集部にお寄せください。

E-mail
view21_since-1975@mail.benesse.co.jp

VIEW21 大学版 特別号 Vol.1

2011年12月9日発行

発行人 山河健二
編集人 山元倫明
発行所 (株)ベネッセコーポレーション
教育事業本部 中学・高校・大学教育事業ドメイン
印刷製本 (株)ビーヴィオコーポレーション
編集協力 (有)ペンダコ
執筆協力 二宮良太
撮影協力 荒川 潤

VIEW21大学版 特別号編集部
〒163-0411 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビルディング14階
電話 03-5320-1294

©Benesse Corporation 2011